

# 「介護老人福祉施設」重要事項説明書

介護老人福祉施設  
特別養護老人ホーム青葉ふるさと村  
仙台市青葉区南吉成六丁目6番8  
TEL 022-725-6530  
FAX 022-725-6531

当施設は介護保険の指定を受けています。  
(仙台市指定第 0475105425 号)

当施設は入居者に対して指定介護福祉施設サービスを提供します。  
施設の概要や提供されるサービスの内容、契約上ご注意頂きたいことを次の通り説明します。

※当施設への入居は、原則として要介護認定の結果「要介護3以上」と認定された方が対象となります。但し、要介護1又は2の方であっても、特例入所の要件に該当される場合は対象となります。

## ◆◆目次◆◆

1. 施設経営法人	1
2. ご利用施設	1
3. 職員の配置状況	3
4. 当施設が提供するサービスと利用料金	4
5. 事故発生時の対応	7
6. 施設を退居していただく場合（契約の終了について）	8
7. 残置物引取人	9
8. 苦情の受付について	15

## 1. 施設経営法人

- (1) 法人名 社会福祉法人 大石ヶ原会
- (2) 法人所在地 宮城県仙台市青葉区南吉成六丁目6番8
- (3) 電話番号 022-344-7731
- (4) 代表者氏名 理事長 千田 勝見
- (5) 設立年月 平成7年3月3日

## 2. ご利用施設

- (1) 施設の種類 指定介護老人福祉施設 令和2年4月1日指定（仙台市 0475105425 号）
- (2) 施設の目的

入居者一人一人の意思及び人格を尊重し、入居者へのサービス提供に関する計画に基づき、その居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会関係を築き、自律的な生活を営むことを支援します。

- (3) 施設の名称 特別養護老人ホーム青葉ふるさと村  
 (4) 施設の所在地 宮城県仙台市青葉区南吉成六丁目 6 番 8  
 (5) 電話番号 022-725-6530  
 (6) 施設長(管理者)氏名 新沼 清孝  
 (7) 運営方針

利用者の方々が安心して生活できるよう、利用者と職員との「心と心のふれあい」をキャッチフレーズとし、利用者の方々がそれぞれに持っているニーズに沿ったサービス提供を目指します。

- (8) 開設年月 令和 2 年 4 月 1 日  
 (9) 入所定員 90 人  
 (10) 居室等の概要

当施設では以下の居室・設備をご用意しています。入居される居室は、すべて個室となります。

居室・設備の種類	室数	備考
1 人部屋	90 室	ユニット型個室
共同生活室	9 室	
浴室	8 室	2 階、3 階に一般浴・特別浴槽を 3 箇所ずつ設置 4 階に一般浴・特別浴槽を 2 箇所設置
医務室	1 室	2 階に設置
看護室	2 室	3 階、4 階に 1 箇所ずつ設置
トイレ	9 室 45 室	各共同生活室内に 1 箇所ずつ 2 居室毎に 1 箇所

※上記は、厚生労働省が定める基準により指定介護老人福祉施設に必置が義務づけられている施設設備です。

※居室の変更：契約者から居室の変更希望の申し出があった場合は、居室の空き状況により施設でその可否を決定します。また、入居者の心身の状況により居室を変更する場合があります。その際には、入居者や契約者と協議のうえ決定するものとします。

#### (11) 併設事業

当法人では、次の事業を併設しています。

[介護老人福祉施設]	平成 12 年 4 月 1 日指定
[介護予防短期入所生活介護]	平成 18 年 4 月 1 日指定
[短期入所生活介護]	平成 12 年 2 月 29 日指定
[介護予防通所介護]	平成 18 年 4 月 1 日指定
[通所介護]	平成 12 年 2 月 29 日指定
[居宅介護支援事業]	平成 12 年 1 月 31 日指定
[介護予防支援事業]	平成 18 年 4 月 1 日指定
[養護老人ホーム]	平成 12 年 4 月 1 日開設
[ケアハウス]	平成 8 年 4 月 1 日開設
[グループホーム]	平成 24 年 4 月 1 日指定
[地域密着型介護老人福祉施設]	平成 24 年 10 月 1 日指定
[短期入所生活介護]	平成 25 年 7 月 1 日指定

### 3. 職員の配置状況

当施設では、入居者に対して指定介護福祉施設サービスを提供する職員として、以下の職種の職員を配置しています。

<配置状況>※職員の配置については、指定基準を遵守しています。

職 種	職員数	指定基準
1. 施設長（管理者）	1名	1名
2. 事務員	1名	1名
3. 介護職員	50名	31名
4. 生活相談員	2名	1名
5. 医師（嘱託医）	1名	1名
6. 看護職員	4名	3名
7. 機能訓練指導員	1名	1名
8. 介護支援専門員	1名	1名
9. 管理栄養士	2名	1名

<勤務体制>※入居者の生活パターンに合わせた勤務体制を選択します。

職種	勤務体制	勤務時間
1. 生活相談員	日勤	9：00～18：00
2. 介護職員	早番①	6：30～15：30
	早番②	6：45～15：45
	早番③	7：00～16：00
	早番④	7：15～16：15
	早番⑤	7：30～16：30
	早番⑥	7：45～16：45
	日勤①	8：30～17：30
	日勤②	9：00～18：00
	日勤③	9：30～18：30
	日勤④	10：00～19：00
	日勤⑤	10：30～19：30
	日勤⑥	11：00～20：00
	日勤⑦	11：30～20：30
	遅番①	12：15～21：15
	遅番②	12：30～21：30
	遅番③	12：45～21：45
	遅番④	13：00～22：00
	遅番⑤	13：15～22：15
	夜勤	21：00～7：00
夜勤①	21：30～7：30	
夜勤②	22：00～8：00	
3. 看護職員	早番	8：30～17：30
	日勤	9：00～18：00
	遅番	9：30～18：30

☆土・日・祝日は上記と異なります。

## <配置職員の職種>

**介護職員**……………入居者の日常生活上の介護並びに、健康保持のための相談・助言等を行います。

(3名の入居者に対して1名以上の介護職員を配置)

**生活相談員**……………入居者・契約者の日常生活上の相談に応じ、適宜生活支援を行います。

(2名の生活相談員を配置)

**看護職員**……………入居者の健康管理や療養上の世話及び、日常生活上の介護等を行います。

(4名の看護職員を配置)

**介護支援専門員**…入居者に係る施設サービス計画(ケアプラン)を作成します。

(1名の介護支援専門員を配置)

**医師**……………入居者に対し、診療、その他保健衛生に関する業務を行います。

(1名の医師を配置 嘱託)

## 4. 当施設が提供するサービスと利用料金

当施設では、入居者に対して以下のサービスを提供します。

当施設が提供するサービスについては

①利用料金が介護保険から給付される場合

②利用料金の全額をご契約者に負担いただく場合があります。

### (1) 介護保険の給付の対象となるサービス (契約書第3条参照)

#### <サービスの概要>

##### ①食事の支援

・入居者の生活パターンに合わせ、食事を提供します。

(食事時間) 朝食：7：30～9：30 昼食：12：00～14：00 夕食：17：30～19：30

##### ②入浴の支援

・清潔を維持できるよう入浴又は清拭を行います。

・寝たきりの方でも特別浴槽を使用して入浴することができます。

##### ③排泄の支援

・排泄の自立を促すため、入居者の身体能力を最大限活用した援助を行います。

##### ④機能訓練

・入居者の心身等の状況に応じて、日常生活の中で適時生活リハビリを提供します。

・機能訓練指導員により、ご利用者の心身等の状況に応じて、日常生活を送るのに必要な機能の回復又はその減退を防止するための訓練を実施します。

##### ⑤健康管理

・医師や看護職員が、健康管理を行います。看護職員は日中のみの勤務となりますが、夜間急変の場合はオンコールにて速やかに医師と連携がとれる体制を整えております。医師の指示の下、必要時には別に定める協力医療機関及びその他医療機関と入院調整を行います。

##### ⑥看取り介護

・入居者の方が、医師の診断のもと、回復不可能な状態に陥り、ご本人、ご家族が当施設での看取りを希望された場合、医師、医療機関との連携を図り、他職種協同で、看取り介護を実施する体制を整えます。

⑦レクリエーション活動

- ・誕生会 1回／月
- ・年中行事 新年会、節分、ひな祭り、お花見、夏祭り、敬老を祝う会、芋煮会、忘年会等
- ・各種愛好会（クラブ活動） 製作、お茶会、音楽、散歩、ビデオ上映等
- ・小グループ外出
- ・その他

⑧その他自立への支援

- ・寝たきり防止のため、できるかぎり離床に配慮します。
- ・生活のリズムを考え、毎朝夕の着替えを行うよう配慮します。
- ・清潔で快適な生活が送れるよう、適切な整容が行なわれるよう援助します。

<サービス利用料金> (契約書第3条参照)

下記の料金表の通り、ご利用者の要介護度に応じたサービス利用料金から介護保険給付費額を除いた金額（自己負担額）をお支払い下さい。

サービス利用に係る自己負担額【1割負担の場合】

入居者の要介護度	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5
日額 (ユニット型個室)	688 円	760 円	837 円	910 円	981 円
月額 (31 日/月で計算)	21,331 円	23,560 円	25,948 円	28,208 円	30,405 円
加算額 (月額) (31 日/月で計算)	体制加算	日常生活継続支援加算 (Ⅱ) : 1,465 円 サービス提供体制強化加算 (Ⅰ) : 1 日 701 円 サービス提供体制強化加算 (Ⅱ) : 1 日 19 円 サービス提供体制強化加算 (Ⅲ) : 1 日 7 円 看護体制加算 (Ⅰ) ロ : 128 円 看護体制加算 (Ⅱ) ロ : 255 円 夜勤職員配置加算 (Ⅰ) ロ : 401 円 夜勤職員配置加算 (Ⅱ) ロ : 555 円 口腔衛生管理加算 (Ⅰ) : 93 円 口腔衛生管理加算 (Ⅱ) : 113 円 科学的介護推進体制加算 (Ⅰ) : 41 円 科学的介護推進体制加算 (Ⅱ) : 52 円 安全管理体制加算 : (入所時に 1 回限り) 21 円			
	実地加算	初期加算 : 925 円 個別機能訓練加算 (Ⅰ) : 382 円 個別機能訓練加算 (Ⅱ) : 21 円 生活機能向上連携加算 (Ⅰ) : 103 円 生活機能向上連携加算 (Ⅱ) : 206 円 (個別機能訓練加算の算定時) 103 円 ADL維持等加算 (Ⅰ) : 31 円 ADL維持等加算 (Ⅱ) : 62 円 自立支援促進加算 : 309 円 栄養マネジメント強化加算 : 351 円 療養食加算 : 573 円 経口移行加算 : 892 円 経口維持加算 (Ⅰ) : 411 円 経口維持加算 (Ⅱ) : 103 円 褥瘡マネジメント加算 (Ⅰ) : 3 円 褥瘡マネジメント加算 (Ⅱ) : 14 円 排せつ支援加算 (Ⅰ) : 11 円 排せつ支援加算 (Ⅱ) : 16 円 排せつ支援加算 (Ⅲ) : 21 円 認知症専門ケア加算 (Ⅰ) : 96 円 認知症専門ケア加算 (Ⅱ) : 128 円 認知症行動・心理症状緊急対応加算 : 1 日 206 円 再入所時栄養連携加算 : 1 回限り 206 円 若年性認知症利用者受入加算 : 3,821 円 在宅復帰支援機能加算 : 319 円 在宅・入所相互利用加算 : 1,274 円 退所前訪問相談援助加算 : 1 回 473 円 退所後訪問相談援助加算 : 1 回 473 円 退所時相談援助加算 : 411 円 退所前連携加算 : 514 円 配置医師緊急時対応加算 : (早朝・夜間) 1 回 668 円 (深夜) 1 回 1,336 円			



サービス利用に係る自己負担額【2割負担の場合】

入居者の要介護度	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5
日額 (ユニット型個室)	1,376 円	1,520 円	1,674 円	1,820 円	1,962 円
月額 (31 日/月で計算)	42,662 円	47,119 円	51,895 円	56,415 円	60,809 円
加算額 (月額) (31 日/月で計算)	体制加算	日常生活継続支援加算 (Ⅱ) : 2,929 円 サービス提供体制強化加算 (Ⅰ) : 1 日 1,401 円 サービス提供体制強化加算 (Ⅱ) : 1 日 37 円 サービス提供体制強化加算 (Ⅲ) : 1 日 13 円 看護体制加算 (Ⅰ) ロ : 255 円 看護体制加算 (Ⅱ) ロ : 509 円 夜勤職員配置加算 (Ⅰ) ロ : 801 円 夜勤職員配置加算 (Ⅱ) ロ : 1,109 円 口腔衛生管理加算 (Ⅰ) : 185 円 口腔衛生管理加算 (Ⅱ) : 226 円 科学的介護推進体制加算 (Ⅰ) : 82 円 科学的介護推進体制加算 (Ⅱ) : 103 円 安全管理体制加算 : (入所時に 1 回限り) 41 円			
		初期加算 : 1,849 円 個別機能訓練加算 (Ⅰ) : 764 円 個別機能訓練加算 (Ⅱ) : 41 円 生活機能向上連携加算 (Ⅰ) : 206 円 生活機能向上連携加算 (Ⅱ) : 411 円 (個別機能訓練加算の算定時) 206 円 ADL維持等加算 (Ⅰ) : 62 円 ADL維持等加算 (Ⅱ) : 124 円 自立支援促進加算 : 617 円 栄養マネジメント強化加算 : 701 円 療養食加算 : 1,146 円 経口移行加算 : 1,783 円 経口維持加算 (Ⅰ) : 822 円 経口維持加算 (Ⅱ) : 206 円 褥瘡マネジメント加算 (Ⅰ) : 6 円 褥瘡マネジメント加算 (Ⅱ) : 27 円 排せつ支援加算 (Ⅰ) : 21 円 排せつ支援加算 (Ⅱ) : 31 円 排せつ支援加算 (Ⅲ) : 41 円 認知症専門ケア加算 (Ⅰ) : 191 円 認知症専門ケア加算 (Ⅱ) : 255 円 認知症行動・心理症状緊急対応加算 : 1 日 411 円 再入所時栄養連携加算 : 1 回限り 411 円 若年性認知症利用者受入加算 : 7,641 円 在宅復帰支援機能加算 : 637 円 在宅・入所相互利用加算 : 2,547 円 退所前訪問相談援助加算 : 1 回 945 円 退所後訪問相談援助加算 : 1 回 945 円 退所時相談援助加算 : 822 円 退所前連携加算 : 1,027 円 配置医師緊急時対応加算 : (早朝・夜間) 1 回 1,335 円 (深夜) 1 回 2,671 円			



	実地加算	<p>看取り介護加算（Ⅰ）（取り扱いは以下の通り）</p> <p>（死亡日） 1日 2,629円</p> <p>（死亡前日及び前々日） 1日 1,397円</p> <p>（死亡前4日以上30日以下） 1日 296円</p> <p>（死亡前31日以上45日以下） 1日 148円</p> <p>看取り介護加算（Ⅱ）（取り扱いは以下の通り）</p> <p>（死亡日） 1日 3,246円</p> <p>（死亡前日及び前々日） 1日 1,602円</p> <p>（死亡前4日以上30日以下） 1日 296円</p> <p>（死亡前31日以上45日以下） 1日 148円</p> <p>特別通院送迎加算： 1,220円</p> <p>協力医療機関連携加算（Ⅰ）： 令和6年度 206円 令和7年度 103円</p> <p>協力医療機関連携加算（Ⅱ）： 11円</p> <p>退所時情報提供加算： 1回 514円</p> <p>新興感染症等施設療養費： 1日 493円</p> <p>認知症チームケア推進加算（Ⅰ）： 308円</p> <p>認知症チームケア推進加算（Ⅱ）： 247円</p> <p>退所時栄養情報連携加算： 1回 144円</p> <p>高齢者施設等感染対策向上加算（Ⅰ）： 21円</p> <p>高齢者施設等感染対策向上加算（Ⅱ）： 11円</p> <p>生産性向上推進体制加算（Ⅰ）： 206円</p> <p>生産性向上推進体制加算（Ⅱ）： 21円</p>
介護職員等处遇改善加算（Ⅰ）		14.0%

サービス利用に係る自己負担額【3割負担の場合】

入居者の要介護度	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5
日額 (ユニット型個室)	2,064 円	2,280 円	2,511 円	2,730 円	2,943 円
月額 (31 日/月で計算)	63,993 円	70,678 円	77,842 円	84,623 円	91,213 円
加算額 (月額) (31 日/月で計算)	体制加算	日常生活継続支援加算 (Ⅱ) : 4,394 円 サービス提供体制強化加算 (Ⅰ) : 1 日 2,102 円 サービス提供体制強化加算 (Ⅱ) : 1 日 56 円 サービス提供体制強化加算 (Ⅲ) : 1 日 19 円 看護体制加算 (Ⅰ) ロ : 382 円 看護体制加算 (Ⅱ) ロ : 764 円 夜勤職員配置加算 (Ⅰ) ロ : 1,202 円 夜勤職員配置加算 (Ⅱ) ロ : 1,664 円 口腔衛生管理加算 (Ⅰ) : 278 円 口腔衛生管理加算 (Ⅱ) : 339 円 科学的介護推進体制加算 (Ⅰ) : 123 円 科学的介護推進体制加算 (Ⅱ) : 154 円 安全管理体制加算 : (入所時に 1 回限り) 62 円			
		初期加算 : 2,773 円 個別機能訓練加算 (Ⅰ) : 764 円 個別機能訓練加算 (Ⅱ) : 41 円 生活機能向上連携加算 (Ⅰ) : 309 円 生活機能向上連携加算 (Ⅱ) : 617 円 (個別機能訓練加算の算定時) 206 円 ADL維持等加算 (Ⅰ) : 62 円 ADL維持等加算 (Ⅱ) : 124 円 自立支援促進加算 : 617 円 栄養マネジメント強化加算 : 701 円 療養食加算 : 1,719 円 経口移行加算 : 2,675 円 経口維持加算 (Ⅰ) : 1,233 円 経口維持加算 (Ⅱ) : 309 円 褥瘡マネジメント加算 (Ⅰ) : 6 円 褥瘡マネジメント加算 (Ⅱ) : 27 円 排せつ支援加算 (Ⅰ) : 21 円 排せつ支援加算 (Ⅱ) : 31 円 排せつ支援加算 (Ⅲ) : 41 円 認知症専門ケア加算 (Ⅰ) : 287 円 認知症専門ケア加算 (Ⅱ) : 382 円 認知症行動・心理症状緊急対応加算 : 1 日 617 円 再入所時栄養連携加算 : 1 回限り 617 円 若年性認知症利用者受入加算 : 11,462 円 在宅復帰支援機能加算 : 955 円 在宅・入所相互利用加算 : 3,821 円 退所前訪問相談援助加算 : 1 回 1,418 円 退所後訪問相談援助加算 : 1 回 1,418 円 退所時相談援助加算 : 1,233 円 退所前連携加算 : 1,541 円 配置医師緊急時対応加算 : (早朝・夜間) 1 回 668 円 (深夜) 1 回 1,336 円			



③特別な食事（酒を含みます。）

入居者のご希望に基づいて特別な食事を提供します。

利用料金：市価購入金額（その都度文書または電話でお知らせ致します。）

④理容〔理容サービス〕 理容師の出張による理容サービス（調髪・髭剃り等）をご利用頂けます。

利用料金：市価購入金額

⑤貴重品の管理、代行事務

契約者のご希望により、貴重品の預かり管理、各種の代行事務をさせていただきます。

○管理する金銭の形態：施設の指定する金融機関に預け入れしている預金

○お預かりするもの：上記預貯金通帳と金融機関へ届け出た印鑑、有価証券、健康保険証、老人医療受給者証、介護保険証、各種手帳、各種証書

○保管管理者：施設長

○代行事務：国民健康保険料・介護保険料の支払い、その他諸税の支払い、医療費の支払い、市県民税の確定申告、介護保険制度に係る諸手続き、各減免の申請手続き、年金の受け取り、現況届の手続き、小遣いの引き出し・預け入れ、購入依頼品の購入・代金の引き出し・支払い、その他

○出納方法：手続きの概要は以下の通りです。

・預金の預け入れ及び引き出しが必要な場合、契約者より備え付けの届出書を保管管理者へ提出して頂きます。

・保管管理者は上記届け出の内容に従い、預金の預け入れ及び引き出しを行います。

・保管管理者は出入金の都度、出入金記録を作成し、その写しをご契約者へ交付します。

利用料金：1,000円/月

⑥レクリエーション、趣味活動

入居者の希望によりレクリエーションや趣味活動に参加して頂くことができます。

利用料金：市価購入・利用金額（その都度文書または電話でお知らせ致します。）

⑦複写物の交付

入居者・契約者は、サービス提供についての記録をいつでも閲覧できますが、複写物を必要とする場合には実費をご負担頂きます。

利用料金：10円/枚

⑧電化製品の持ち込み

以下の電化製品の持ち込みにかかる電気料の自己負担額をいただきます。

テレビ	20円/日
冷蔵庫	20円/日
電気毛布	20円/日
加湿器	20円/日
ラジカセ・ラジオ等（コンセントを必要とする場合）	10円/日
電気シェーバー（充電器を持参する場合）	10円/日
携帯電話（充電器を持参する場合）	10円/日
その他コンセントの電源を必要とする場合	10円/日

⑨日常生活上必要となる諸費用実費（その都度文書または電話でお知らせ致します。）

日常生活品の購入代金等、入居者の日常生活に要する費用で契約者に負担頂くことが適当であるものにかかる費用を負担頂きます。（おむつ代は介護保険給付対象となっておりますのでご負担の必要はありません。）

⑩契約書第19条に定める所定の料金

入居者が、契約終了後も居室を明け渡さない場合等に、本来の契約終了日から現実に居室が明け渡された日までの期間に係る料金（日額）

入居者の要介護度	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5
料金	6,696円	7,394円	8,144円	8,852円	9,540円

⑪宿泊費

契約者、家族の希望により、宿泊室をご利用頂けます。その際、下記の料金をご負担頂きます。

宿泊料金：1,000円/泊

食事代：500円/食

### (3) 利用料金のお支払い方法 (契約書第5条参照)

前記(1)、(2)の料金・費用は、1か月毎に計算し、ご請求しますので、翌月10日までに以下の方法でお支払い下さい。(1か月に満たない期間のサービスに関する利用料金は、利用日数に基づいて計算した金額とします。)

イ. 下記指定口座への振り込み  
七十七銀行 吉成支店 普通預金 5019005  
社会福祉法人大石ヶ原会 特別養護老人ホーム青葉ふるさと村 施設長 新沼清孝

### (4) 入居中の医療の提供について

医療を必要とする場合は、契約者の希望により、下記協力医療機関において診療や入院治療を受けることができます。(但し、下記医療機関での優先的な診療・入院治療を保証するものではありません。また、下記医療機関での診療・入院治療を義務づけるものでもありません。)

#### ① 協力医療機関

医療機関の名称	中嶋病院
所在地	仙台市宮城野区大槻15-27
診療科	内科、小児科、循環器科、胃腸科、外科、整形外科、肛門科 リハビリテーション科
医療機関の名称	イムス明理会仙台総合病院
所在地	仙台市青葉区中央4-5-1
診療科	内科、神経内科、消化器内科、外科、整形外科、形成外科、 脳神経外科、婦人科、眼科、皮膚科、耳鼻咽喉科、麻酔科、 リハビリテーション科

### 5. 事故発生時の対応について (契約書第10、11条参照)

事業者は、入居者に対するサービスの提供に伴って事故が発生した場合には、速やかに市町村、契約者、入居者の家族等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。また、当施設において、事業者の責任により入居者・契約者に生じた損害については、事業者は速やかにその損害を賠償いたします。守秘義務に違反した場合も同様とします。ただし、その損害の発生について、入居者に故意又は過失が認められる場合には、入居者の置かれた心身の状況を斟酌して相当と認められる時に限り、事業者の損害賠償責任を減じる場合があります。

### 6. 施設を退居して頂く場合 (契約の終了について)

当施設との契約では契約が終了する期日は特に定めていません。従って、以下のような事由がない限り、継続してサービスを利用することができますが、仮にこのような事項に該当するに至った場合には、当施設との契約は終了し、入居者に退居して頂くこととなります。(契約書第13条参照)

- ①入居者が死亡した場合
- ②要介護認定により入居者の心身の状況が自立又は要支援と判定された場合
- ③要介護認定により入居者の心身の状況が要介護1・要介護2と判定された場合であって、且つ特例入所の要件に該当しない場合
- ④事業者が解散した場合、破産した場合又はやむを得ない事由により施設を閉鎖した場合
- ⑤施設の滅失や重大な毀損により、入居者・契約者に対するサービス提供が不可能になった場合
- ⑥当施設が介護保険の指定を取り消された場合又は指定を辞退した場合
- ⑦契約者から退居の申し出があった場合 (詳細は以下をご参照下さい。)
- ⑧事業者から退居の申し出を行った場合 (詳細は以下をご参照下さい。)

**(1) 契約者からの退居の申し出（中途解約・契約解除）**（契約書第 14、15 条参照）

契約の有効期間であっても、契約者から当施設に対し退居を申し出ることができます。その場合には、退居を希望する日の 7 日前までに解約届出書をご提出下さい。

ただし以下の場合には、即時に契約を解約・解除し、施設を退居することができます。

- ①介護保険給付対象外サービスの利用料金の変更に同意できない場合
- ②入居者が入院された場合
- ③事業者もしくはサービス従事者が正当な理由なく本契約に定める介護福祉施設サービスを実施しない場合
- ④事業者若しくはサービス従事者が守秘義務に違反した場合
  
- ⑤事業者若しくはサービス従事者が故意又は過失により入居者の身体・財物・信用等を傷つけ、又は著しい不信行為（ハラスメント行為等）、その他本契約を継続しがたい重大な事情が認められる場合
- ⑥他の入居者がご本人の身体・財物・信用等を傷つけた場合、若しくは傷つける恐れのある場合において、事業者が適切な対応をとらない場合

**(2) 事業者からの申し出により退居していただく場合（契約解除）**（契約書第 16 条参照）

以下の事項に該当する場合には、当施設から退居して頂くことがあります。

- ①契約者が、契約締結時にその心身の状況及び病歴等の重要事項について、故意にこれを告げず、又は不実の告知を行い、その結果本契約を継続しがたい重大な事情を生じさせた場合
- ②契約者による、サービス利用料金の支払いが 3 か月以上遅延し、相当期間を定めた催告にもかかわらずこれが支払われない場合
- ③入居者又は契約者が、故意又は重大な過失により事業者又はサービス従事者若しくは他の入居者等の生命・身体・財物・信用等を傷つけ、又は著しい不信行為（ハラスメント行為等）を行うことなどによって、本契約を継続しがたい重大な事情を生じさせた場合
- ④入居者が連続して 3 か月を超えて病院又は診療所に入院すると見込まれる場合若しくは入院した場合（下欄※参照）
- ⑤入居者が介護老人保健施設に入所、もしくは介護療養型医療施設に入院した場合

※入居者が病院等に入院された場合の対応について（契約書第 18 条参照）

①検査入院等、6 日間以内の短期入院の場合

6 日以内に退院された場合は、退院後再び施設に入居することができます。但し、入院期間中であっても、所定の利用料金（外泊加算・居室料）をご負担頂きます。

自己負担額 2 5 3 円（1 日あたりの金額：1 割負担）

自己負担額 5 0 6 円（1 日あたりの金額：2 割負担）

自己負担額 7 5 8 円（1 日あたりの金額：3 割負担）

②7 日間以上 3 ヶ月以内の入院の場合

3 ヶ月以内に退院された場合は、退院後再び施設に入居することができます。但し、入院期間中であっても、所定の利用料金（居室料）をご負担頂きます。

③3 ヶ月以内の退院が見込まれない場合

3 ヶ月以内の退院が見込まれない場合には、契約を解除する場合があります。この場合には、当施設に再び優先的に入居することはできません。

**(3) 円滑な退居のための援助**（契約書第 17 条参照）

入居者が当施設を退居する場合、契約者の希望により事業者は入居者の心身の状況、置かれている環境等を勘案し、円滑な退居のために必要な以下の援助をご契約者に対して速やかに行います。



令和 年 月 日

介護福祉施設サービスの提供の開始に際し、本書面に基づき重要事項の説明を行いました。

介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム青葉ふるさと村

説明者職名

氏名

印

私は、本書面に基づいて事業者から重要事項の説明を受け、介護福祉施設サービスの提供開始に同意しました。

契約者住所

氏名

印

※この重要事項説明書は、厚生省令第39号（平成11年3月31日）第46条の規定に基づき、入居申込者又はその家族への重要事項説明のために作成したものです。



## <重要事項説明書付属文書>

### 1. 契約締結からサービス提供までの流れ

入居者に対する具体的なサービス内容やサービス提供方針については、入居後作成する「施設サービス計画（ケアプラン）」に定めます。「施設サービス計画（ケアプラン）」の作成及びその変更は次の通り行います。（契約書第2条参照）

- ①当施設の介護支援専門員（ケアマネジャー）に施設サービス計画の原案作成やそのために必要な調査等の業務を担当させます。
- ②その担当者は施設サービス計画の原案について、入居者及びご契約者に対し説明、同意を得たうえで決定します。
- ③施設サービス計画は、要介護認定期間に1回、若しくは契約者及びその家族等の要請に応じて、変更の必要があるかどうかを確認し、変更の必要のある場合には、入居者及び契約者と協議して、施設サービス計画を変更します。
- ④施設サービス計画が変更された場合には、契約者に対して書面を交付し、その内容を確認して頂きます。

### 2. 施設利用の留意事項

当施設のご利用にあたって、施設に入居されている入居者の共同生活の場としての快適性、安全性を確保するため、下記の事項をお守り下さい。

#### (1) 持ち込みの制限

利用にあたり、危険物、動物その他日常生活物品以外の物は原則として持ち込むことができません。

※不明の場合はお問い合わせ下さい。

#### (2) 面会

面会時間 9：00～18：00（来訪時は、事務所窓口にてお声がけ下さい。）

#### (3) 外出・外泊（契約書第21条参照）

外出、外泊をされる場合は、3日前にお申し出下さい。

#### (4) 食事

食事が不要な場合は、前日までにお申し出下さい。前日までに申し出があった場合には、重要事項説明書4（2）②に定める「食事に係る自己負担額」は減免されます。

#### (5) 施設・設備の使用上の注意（契約書第9条参照）

- 居室及び共用施設、敷地をその本来の用途に従って利用して下さい。
- 故意に、又はわずかな注意を払えば避けられたにもかかわらず、施設、設備を壊したり、汚したりした場合には、契約者に自己負担により原状に復していただくか、又は相当の代価をお支払い頂く場合があります。
- 入居者に対するサービスの実施及び安全衛生等の管理上の必要があると認められる場合には、入居者の居室内に立ち入り、必要な措置を取ることができるものとします。但し、その場合、ご本人のプライバシー等の保護について、十分な配慮を行います。
- 当施設の職員や他の利用者に対し、迷惑を及ぼすような宗教活動、政治活動、営利活動を行うことはできません。

#### (6) 喫煙

施設内の喫煙スペース以外での喫煙はできません。